

「進化するブランド」輪読会



<課題図書>

石井 淳蔵 (著)

『進化するブランド: オートポイエーシスと中動態の世界』 碩学舎 2022年

ソニーや資生堂、サントリー、カゴメなど多くの日本企業は、コーポレートブランドを大事にしてきました。世界では、あまり類を見ないやり方です。そうしたブランドは、「進化する」という特性を持っています。「どうして日本だけが、そうしたブランドづくりを行ったのか?」あるいは「行いえたのか?」。

「オートポイエーシス」と「中動態」の概念を通じて、日本の経営に潜む深い知恵に迫ります。

<内容紹介>

毎回、石井名誉教授より該当章の解説があり、その後、参加者全員との質疑応答やディスカッションを行い、石井名誉教授によるまとめて締めくくります。司会は、栗木教授(神戸大学大学院経営学研究科)が担当します。

初回は、世界にある2つのブランドのタイプ、①ブランド自体の進化する力を活かそうとするタイプと、②ブランドの進化を抑制し経営陣の思うようなブランドを創ろうとするタイプについて考えます。

2回目は、2つのスタイルのうち、進化をできる限り抑制しようとするタイプのブランドを議論します。

3回目は、進化するブランドとして取り上げたケースのなかから、「阪急」を取り上げて議論します。

4回目は、進化するブランドを考えるための理論を探ります。その第一弾として、現代の社会学をリードするニクラス・ルーマンの核となる理論「オートポイエーシス」の概念について学びます。

5回目は、進化するブランドの理論第二弾で、精神病理学者の木村敏氏が提起した「中動態」の概念を学びます。

巷間、「日本の失われた30年」がよく議論されますが、「失われたものがあるとするれば、いったい何が失われたのか」、そして「失われたその何かを取り戻すことはできるのか」そしてそのためには、「私たちに、何が必要なのか」を考える糸口を見つめることができればと思います。

お問い合わせ: 現代経営学研究所

e-mail: bi@riam.jp

☎ 078-805-1623 (平日10:00~16:00)

*お問い合わせ・お申し込みいただき、1週間経過しても担当者より返信がない場合は、メール不達の場合がございますので、お手数ですが事務局までお電話ください

<担当> 石井 淳蔵 名誉教授

栗木 契 教授(司会担当)

<開催日> 全5回 7月~8月 指定月曜日

7/3、7/10、7/24、7/31、8/7

<時間> 19:30~21:00

<実施方法> Zoomによるオンライン

<対象> 関心がある方ならどなたでも

<定員・最少催行人数> 定員20名、最少催行人数5名

*最少催行人数に満たない場合は、開催を見送ることがございます。ご了承ください

<参加費>

現代経営学研究所賛助会員5,000円(税込)

非会員10,000円(税込)

*課題図書は開催確定しましたら、お早めにご自身でご購入ください(参加費には含まれません)

<申込方法>

現代経営学研究所WEB掲載の申し込み事項をメール本文に明示して、件名を「進化するブランド輪読会参加希望」として、事務局(bi@riam.jp)宛てにお申し込みください

<申込締切> 6月16日(金) *定員に達し次第、締め切ります

<スケジュール>

第1回(7/3): プロローグ ブランドの2つのタイプ

第2回(7/10): 第I部 反進化型のブランド

第3回(7/24): 第II部 進化するブランドの実践
第4章 阪急

第4回(7/31): 第III部 ブランド進化の研究
第10章 オートポイエーシスの研究
(参考:第6章 無印良品)

第5回(8/7): 第III部 ブランド進化の研究
第11章 中動態の研究